

平成 29 年度 球技会《竜南カップ》 開会式 校長あいさつ

皆さん、こんにちは。今日は、球技会です。

この球技会を準備してくださった先生方や、生徒諸君、本当にありがとうございました。
そうした準備があつてこそ、こういう会が開かれるのだということを忘れてはいけません。

私は、竜南カップの時はいつも「声を出せ！」と言っています。

2、3年生は知っていますね。

1年生は知らないから、いまから言いますので、よく聞いてくださいね。

私が「おーっ！」と言いますから、後に続いて、「おーっ！」と答えてください。

3回やりますからね。

じゃ、ちょっと練習してみましょう。

「おーっ！」

「おーっ！」

まだまだ声が小さいな。

大きな声を出すと、怪我もしないんですよ。

じゃ、大きな声を出してください。

「おーっ！」

「おーっ！」

「おーっ！」

「おーっ！」

「おーっ！」

「おーっ！」

それでは、怪我にはくれぐれも気をつけて、頑張ってください。

平成 29 年 6 月 2 日（金）竜ヶ崎南高等学校 体育館にて

校長 塚本 敏雄

平成 29 年度 球技会《竜南カップ》 閉会式 校長あいさつ

いま、学年対抗の大縄飛びを見ていましたが、だんだん大きな声が出ていました。

それに、最初1年生は声が小さかったけど、2年生、3年生になるにつれて声が大きくなっていて、それを見た1年生も、2回目にチャレンジしたときは、十分大きな声を出していました。

ほらね。朝の開会式で言ったでしょ。

大きな声を出すことが大事だって。

大きな声を出して、皆の気持ちを一緒にして、やらないといい結果が出ないんですよ。

朝、言ったとおりでしょ。

でも、そういうことを身をもって学ぶことが、こういう行事の意味ですから。学んでくれたことと思います。とても良かった。

特に大きな怪我等の報告ありませんでした。
天気も良くて、とても楽しくやれた一日となったのではないのでしょうか。
今日は、ゆっくりと疲れを取って、また来週から授業に集中できるようにしてください。
お疲れ様でした。

平成 29 年 6 月 2 日（金）竜ヶ崎南高等学校 体育館にて

校長 塚本 敏雄